

2018年

12/1(土)18:00
サントリーホール

Saturday, December 1, 2018 at 6p.m.
Suntory Hall, Tokyo

ブラームス:

ピアノ協奏曲第2番
変ロ長調 op. 83

Brahms:
Piano Concerto No. 2 in B-flat major op. 83
(ピアノ: ユジャ・ワン)

マーラー:

交響曲第1番 二長調「巨人」

Mahler:
Symphony No. 1 in D major

12/2(日)14:00
サントリーホール

Sunday, December 2, 2018 at 2 p.m.
Suntory Hall, Tokyo

プロコフィエフ:

ピアノ協奏曲第3番
ハ長調 op. 26

Prokofiev:
Piano Concerto No. 3 in C major op. 26
(ピアノ: ユジャ・ワン)

ブルックナー:

交響曲第9番 二短調 (ノーヴァク版)

Bruckner:
Symphony No. 9 in D minor (Nowak edition)

MÜNCHNER

PHIL

ミュンヘン・フィルハーモニー
管弦楽団

HARMONIKER



©Marco Borggreve



©wildundleise



©Norbet Knjat

VALERY GERGIEV, Chief Conductor

首席指揮者
ワレリー・ゲルギエフ

ピアノ: ユジャ・ワン
Yuja Wang, Piano



S¥33,000 A¥29,000 B¥25,000 C¥19,000 D¥14,000

主催: KAJIMOTO 後援: ドイツ連邦共和国大使館 協力: 株式会社ワーナーミュージック / ユニバーサル ミュージック合同会社

予定調和じゃ終わらない!? 渾身のエネルギー×名門オーケストラの伝統

精力的な活動を続けているゲルギエフが、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任すると発表されたのは、2013年のこと。その組み合わせに、「ええっ?」と驚いた音楽ファンの方も多かったのではないだろうか。

1893年にカイト管弦楽団として創設されたミュンヘン・フィル(1928年に改称)は、ブルックナーの第9番の原典版を初演したハウゼッカーをはじめ、ケンペ、チェリビダッケ、レヴァイン、ティーレマン、マゼールといった錚々たる顔ぶれが指揮者を務めた名門である。

今回の来日公演は、ブルックナーの第9番やマーラーの第1番「巨人」など、ドイツ・オーストリア音楽の王道を往く名曲が並んでいるのが特徴だ。ゲルギエフは、2015年に首席指揮者に就任するや否や、早速、レコーディングに乗り出し、ブルックナーに関しては、作曲家ゆかりのリンツのザンクト・フロリアン修道院でもライブ録音(第4番はガスタイクで収録)を行うなど、気になる動きを見せている。

ミュンヘン・フィルといえば、フルトヴェングラーやヨッフムの指揮者デビューの相手役を務めてブルックナーを演奏した楽団である。また、マーラーやワルターとの関係の深さ(第4番、第8番、「大地の歌」を初演)をアピールすべきなのかもしれない。しかし、留まるところを知らないエネルギーをぶつけてくるゲルギエフによるブルックナーやマーラーは、予定調和には終わらない何かが生み出されることだろう。渾身の情熱で、聴衆の心を揺さぶる演奏を期待したい。ユジャ・ワンがソリストを務めるブラームスとプロコフィエフも楽しみである。

満津岡 信育(音楽評論家)



©Andrea Huber

ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団 The Münchner Philharmoniker

前身は1893年に創設されたカイト管で、1928年にミュンヘン市の運営となり、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と改称される。20世紀初頭、マーラーが自らの指揮で交響曲第4、8番を世界初演したほか、ブルックナーの弟子レーヴェが音楽監督としてブルックナー作品を積極的に取り上げるなど、今につながる音楽的伝統を歩み始めた。1967~76年に名匠ケンペが、79年からは巨匠チェリビダッケがその任を務め、ブルックナー演奏をはじめ、楽団の声価を高めて黄金時代を築いた後、レヴァイン、ティーレマン、マゼールといった大家が続き、2015年からはゲルギエフが首席指揮者となった。



©Marco Borggreve

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) Valery Gergiev, Chief Conductor

現代を代表する指揮者のカリスマ指揮者のひとり。1978年にプロコフィエフ「戦争と平和」でマリンスキー劇場にデビューし、88年に音楽監督となって以来この劇場を世界的なものにしたほか、ロッテルダム・フィル、ロンドン響を経て、2015年からミュンヘン・フィルの首席指揮者となった。ベルリン・フィルやウィーン・フィル、シカゴ響や、メトロポリタン歌劇場など名だたるオペラハウスに客演し、サンクトペテルブルグの「白夜の星」、モスクワ復活祭などの音楽祭の創設者兼監督も務める。



©Norbet Kniat

ユジャ・ワン(ピアノ) Yuja Wang, Piano

1987年北京に生まれ、10代でアメリカに渡り、カーティス音楽院でG.グラフマンに師事。今や押しも押されぬスター・ピアニストとして自由奔放さ、鍛錬に裏付けられた若さ溢れる大胆な想像力、成熟したアーティストらしい精密さを兼ね備えた演奏は絶賛され、カリスマ的なステージ上での存在感が人々を魅了し、世界の巨匠指揮者や超一流オーケストラから引っ張りだこである。2月のニューヨーク・フィル来日公演ではブラームスの第1協奏曲を披露し、高く評価された。

新しき黄金時代の証し、ゲルギエフ&ミュンヘン・フィルのブルックナー、CD好評発売中!!

ワレリー・ゲルギエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

ブルックナー:交響曲第4番「ロマンティック」 (2015年9月、ミュンヘン、ガスタイク ライヴ) 9305-211208 (輸入盤 オープン価格)	ブルックナー:交響曲第3番 (2017年9月25日、リンツ、ザンクト・フロリアン修道院 ライヴ) 9305-211251 (輸入盤 オープン価格)	ブルックナー:交響曲第1番 (2017年9月25日、リンツ、ザンクト・フロリアン修道院 ライヴ) 9305-211250 (輸入盤 オープン価格)
--	--	--

チェリビダッケ指揮 ●シューベルト:交響曲第8番「未完成」/ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」 WPCS-28124 ¥2,800+税 UHQCD盤
●マーラー:亡き児をしのぶ歌(w/ファスベスター)/リヒャルト・シュトラウス:死と変容 WPCS-28125 ¥2,800+税 UHQCD盤

ゲルギエフ指揮 ●マーラー:交響曲第2番「復活」 9305-211204 ●マーラー:交響曲第4番 9305-211300
●リヒャルト・シュトラウス:ドン・ファン、英雄の生涯 9305-211212 以上、輸入盤 オープン価格

ティーレマン指揮 ●マーラー:少年の魔法の角笛、交響曲第10番 9305-211271 輸入盤 オープン価格

※以上、すべてライブ録音 2016年秋より発定したミュンヘン・フィルの自主レーベル、MPHILはワーナー・クラシックスが取り扱っています。

ユジャ・ワン
ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調
左手のためのピアノ協奏曲
フォーレ:バラード

ユジャ・ワン(ピアノ)
リオネル・ブランギエ指揮
チューリヒ・トーンハレ管弦楽団
録音:2015年4月、5月
SHM-CD:UCCG-1715
定価¥2,600(税抜)+税

Access Here ▼

クラシックスはドイツ・クラシックス

発売・販売元:ユニバーサル ミュージック <http://www.universal-music.co.jp/classics/>
ユニバーサル ミュージックストアから商品が購入できるようになりました! (一部商品を除く) <http://smarturl.it/um-classics>
ニュースレター会員登録中! 無料で最新情報を! <http://umusic.ly/umnews>

チケットのお申込み

カジモト・イープラス www.kajimotoeplus.com
カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。
0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 119-759)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

twitter @kajimoto_News

facebook "kajimotomusic" で検索! @kajimotomusic
YouTube YouTube

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売:
6/24(日)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/14(木)12:00~6/17(日)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>